

令和8年度 春季・夏季ソフトボール大会 競技要項

- 2026年度日本ソフトボール協会オフィシャルルールを基に、連盟特別ルールを優先し実施する。
- 出場参加選手資格は市内居住、勤務（通学）又は連盟が認めた15歳以上（当該年度4月1日現在）の者で編成されたチームとする。但し、他チーム・他市区町村との二重登録は認めない。
- 春季大会に於いて登録された選手を当年度の連盟登録者と認定する（他市区町村居住者も可）
- 選手の追加、変更の登録は大会の自チーム初戦直前迄に申請できる。（様式1の追加・変更届で申請する）※夏季大会以降は様式1の追加・変更届を廃止する
但し、他チーム・兄弟チーム内での選手入替は認めない。
- 用具はJSA検定マーク入り（バット、ヘルメットなど）のもので規格外、及び安全性に問題あるものは使用を認めない。
- 試合方法は、トーナメント方式で7回戦、60分（決勝70分）の併用で行う。3回終了でゲーム成立とする。55分（決勝は65分）を過ぎて新しいイニングに入らない、時間延長は75分（決勝は85分）。試合終了時に同点の場合は最終出場選手9人によるジャンケンで勝敗を決める。
決勝戦に於いて同点の時はタイブレークを2回迄行い、決しない時はジャンケンとする。
『S』リーグについては、Sリーグ規約による。
- 日没、降雨などで試合続行不可能な場合は、3回終了で試合成立とする。但し3回終了していない場合は、大会本部役員および、審判員が協議し、無効試合（ノーゲーム）とし再試合にするかを決定する。
- 3回以降10点、4回以降7点以上の差が生じたら得点差コールドゲームとする。（※全ての試合に適用）
- 両チーム主将は打順表の提出を第一試合は速やかに、第二試合以降は試合開始予定時刻の30分前にグラウンド本部の審判員に提出する。同時に攻守順の決定、注意事項の打ち合わせを行う。
- 試合開始30分前に、各チームは決められたグラウンドに集合の事。天候不順や試合の進行によっては試合開始時間を変更する場合がある。
- 選手交代は監督が球審に交代選手のユニフォームNOでOUT、INを明確に告げる。
- ファウルボールは、一塁側・三塁側それぞれのチームで処理をする。
- 各チームの怪我については、応急処置の出来る救急用具を携帯及び保険の加入をしてください。主催者、は応急処置のみとし、他は一切責任を負わない。
- 調布基地跡地駐車場はチームで台数を抑制するか公共機関及び自転車、徒歩での来場にご協力ください。
- 頭部外傷（死球、送球、走塁、守備時いかなる場合であっても）が発生した場合、代替プレイヤーを使用出来る（2024年オフィシャルルール変更）
*頭部外傷とは頭部・頸部に外圧が加わって損傷したことを言う

注意事項

1. 不正登録（二重登録、未登録者出場）はペナルティ規定に抵触しますので注意する事。
2. 試合のスピードUP、1分ルールの徹底（攻守交代・選手交替、抗議、打ち合わせ時間等）
3. 意図的なラフプレー、危険球の徹底撲滅。スポーツマンシップに基づきフェアなプレイを心掛ける事
4. 西町G・及び基地跡地運動公園（関東村）施設内での喫煙は出来ません。（基地跡地は喫煙所あり）
5. 試合中、審判や相手プレイヤーに対し侮辱発言や暴行はペナルティルールが適用されます

（補足）

1. 春季および夏季大会は“生涯種別”の「一般男子」、「レディース」というチーム種別での開催です。
つまり、春季大会で登録された選手は「調布支部」の「一般男子」の「〇〇（チーム名）」所属となります。
夏季大会には新規メンバーの追加は可能ですが、同様の所属関係となります。
*三部は「一般男子」のチーム種別ですが調布連盟独自に女性2名までの参加を認めています。
2. 市民スポーツ大会は“生涯種別”の「一般男子」、「シニア」、「実年」、「壮年」、「レディース」というチーム種別での開催です。市民スポーツ大会のみ“生涯種別”を再登録していただきます。ただし、調布連盟としては“生涯種別”の一つのチーム種別に限り登録を認めています。
3. 二重登録の例は
 - × 支部をまたいで同一チーム種別の複数のチームに登録する
 - × 調布支部内で同一チーム種別の複数のチームに登録する
 - × 春季と夏季でチームを変えて登録する

シクミネットの登録について

日本ソフトボール協会主催の全日本予選大会に出場するチームはシクミネットの登録が必要です。日ソ分の登録費（チーム+個人）、都ソ協チーム登録費がシクミネットからの請求で支払い願います。昨年登録チームはチーム管理メニューからログインする事ができます。新規登録チームはなるべく早めに登録願います。尚、登録完了後は必ず支部連盟事務局長に連絡願います。尚、公認指導員の登録も必要です。